



はじめまして。安佐北区社協から異動して参りました名和手(なわて)と申します。

先日、職場を出た途端、球場から、「わあ〜〜っ」という大歓声と応援歌がすぐそばに聴こえてきて、「ガンパロウ〜！」と力が湧いてきました。

昨年は、東日本大震災に見舞われ、何かしたいと多くの方がボランティア活動へと突き動かされた年でした。同時に身近な地域での日常的なつながりの大切さを痛感した年でもありました。

微力ですが、何かしたいという思いを大切に、また、日頃から活動しておられる皆さんを盛り立ていく応援団になれればと思っています。どうぞよろしくお願いいたします。

東区社協 主任 名和手 有希子

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

はじめまして。この4月より東区社会福祉協議会で勤務しております齋藤と申します。

広島市社会福祉協議会での3年間の勤務後、この度、初めて区の社会福祉協議会で働かせていただくことになりました。

主にはボランティアを担当しています。今日までいろいろな会議や打ち合わせに参加させていただいたり、グループの活動を見学させていただきましたが、活発な意見交換…活気のあるボランティアさんとの出会い…毎日楽しく仕事をさせていただいています☆

異動してからあっという間に1ヶ月が経ちました。まだまだ不慣れなことも多く、皆さまにはご迷惑をおかけすることもあるかと思いますが、どうぞよろしくお願いいたします。(●´▽`●)

東区社協 齋藤 奈々

日出、東区の職員・ボランティア・地区社協のみなさまいかがお過ごしでしょうか。日没する佐伯区の自宅で原稿を書いています。

「一期一会」と申しますが、3年間もお世話になりました、学生時代を京都で過ごし新幹線で帰省していた私の故郷の入り口でした。そこで3年も仕事をさせていただき、みなさまから色々なことを学ばせてもらいました。

今、故郷の中区千田町に職場が移りました。実は中区で暮らしたのは4歳までなので、あまり感慨もありません。

東区では、地域にも出させていただき、楽しく、勝手なこともやってきましたので、この度の異動は「放し飼いからケージ飼い」の気分です。

まあ、今後とも、東区の方々にはお世話になることがたくさんありますので、引き続きよろしくお願いいたします。 広島市社協 地域福祉課 係長 眞田 幹雄

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

4月1日より佐伯区社協へ異動となりました。

東区は大学卒業後初めての職場でしたので、右も左も分からずみなさまにご迷惑をおかけしたことが多々あったと思います。大変お世話になりました。

ボランティアの皆さまをはじめ、多くの方から温かい励ましやアドバイスをいただきながら過ごしたあという間の3年間で懐かしく、思い出すと温かい気持ちになります。

特に今年の3月末の「ちゃいちゃいまつり」では、ボランティア・障害児者関係団体の皆さまに多大なご協力をいただき、ありがとうございました。エンディングの盛り上がりには胸が熱くなったのを覚えています。

東区での皆さまとの出会いと学んだことを糧に、新しい佐伯区という地で一生懸命頑張りたいと思います。そんな、頑張る私の姿を見に、ぜひ佐伯区社協に遊びに来てくださいね！

皆さまのますますのご活躍を佐伯区の地からお祈りしております。3年間本当にありがとうございました。

佐伯区社協 田村 恵音



## 傘のご寄付、ありがとうございました。

今年度の『東区てんこもり講座』では、不要になった「傘」を使ったエコバッグ作りを企画しています。しかし、材料となる傘を探すと…。「そうだ！忘れ物の傘を譲ってもらおう！」と思いついたのが、東区総合福祉センター近くにある広電バス曙営業課様でした。バス内で忘れられた傘は、一旦警察に届けられ、一定の期間持ち主が現れない場合は、バス会社が引き取り、処分をしているそうです。

そこで、「東区ボランティアグループ連絡会の研修会等のため、捨てる前に再利用をさせてください！」と無理なお願いをしたところ、「ボランティアのお役に立つのなら」と快く、多数の傘をいただくことができました。

この傘は講座の材料として有効に活用させていただきます！ありがとうございました。

追伸、皆さんくれぐれも傘の置き忘れにご注意を！

ボランティアコーディネーター

## 東区ボランティア活動情報紙

# みちしお



平成24年5月151号

<編集・発行>

社団法人 広島市東区社会福祉協議会  
東区ボランティアセンター

〒732-8510 広島市東区東蟹屋町9-34

東区総合福祉センター4階

TEL (082)263-8443

FAX (082)264-9254

E-mail: [higashi@shakyohiroshima-city.or.jp](mailto:higashi@shakyohiroshima-city.or.jp)

<http://www.shakyo-hiroshima.jp/higashi/>



### 広島市こども療育センター 二葉園

## ① ボランティアセミナー

二葉園の子どもたちとの交流を通じて、障がいの基礎知識から個別の関わり方まで少人数で学べます。

日時：6/12(火)・11/26(月)

9:30~12:00(※1回のみ参加可)

会場：東区総合福祉センター3階大会議室3

内容：「二葉園」の地域療育への参加・学習会

申込締切：開催日の前日午前中まで

## ② フールボランティア

子どもさんと一緒にプールに入って活動支援をしてくださるボランティアさんを募集しています。

場所：広島市心身障害者福祉センター  
プール(東区光町)

日時：毎週金曜日 10:00~11:30

(※月1回でも可)

持参品：水着など

<申込・問合せ先>

広島市こども療育センター二葉園(土細工)  
TEL: (082)263-0683(内線522)

二葉園とは、広島市こども療育センター内(東区光町)にある就学前の肢体不自由の子ども(2~6才)が親子通園をしている施設です。専門的な支援を基本に、子どもたちの成長を促す遊びや生活づくりを日々行っています。

### ボランティア募集

## 全国障害者問題研究会(全障研) 第46回全国大会広島2012

<募集日程> 8月11日(土) 10:00~18:00

8月12日(日) 8:00~18:00

※半日のみ参加可

<募集内容>

- ① 保育、なかまの集い(保育・なかまのつどいに参加する子ども、障がい児者の活動支援)
- ② 障がい者サポート(移動、食事、トイレ、手話、要約筆記などの支援)

<備考> 大会オリジナルTシャツ、弁当支給  
学生のみ交通費1,000円/日支給

<申込締切> 5月10日(木) ※第1次

### ●オリエンテーション

日時：5/27(日) 10:00~12:00

会場：東区地域福祉センター

### ●保育・なかまのつどい及び障がい者サポート担当者学習会

日時：6/24(日) 13:30~15:30

会場：西区地域福祉センター

<申込・問合せ先>

広島市ボランティア情報センター(田畑・杉野)

TEL: 544-3399 / FAX: 544-3404

全障研は、障がいの権利を守り発達を保障するための研究運動を進めるために結成された民間の研究団体です。年1回全国各地から参加者が集まり障がい児教育、障がい者福祉に関する分科会・講座が行われます。

### 生活お役立ち研修

## 東区 てんこもり講座

ボランティア活動で「役に立つ&楽しい！」をてんこもりにした講座です。お楽しみに~!

◎7/20(金)「ながら体操」で若返り…!? ~いつでもどこでもらくらく体操~

◎8/28(火) 季節の折り紙

◎9/28(金) 笑顔で楽しく1.2.3 ~レクリエーションあれこれ~

時間 10:00~12:00 会場 東区総合福祉センター

※詳細につきましては次号でお知らせします!

# ご報告!! ちやいちやいまつり

日時：平成24年3月25日（日）  
会場：東区総合福祉センター 3、4階

3月25日（日）、昨年度最後にして最大のイベント『ちやいちやいまつり』が盛大に行われました。

毎年11月に開催していた「東区ふくしまつり」が中止となり、急ぎよ、秋からちやいちやいまつり実行委員会を立ち上げ、東区ボランティアグループ連絡会、障害児者関係団体の皆さんが熱意と企画を持ち寄り、手作り、手探りの中での開催でした。

「本当にできるのだろうか…」「お客さんはどれくらい来てくれるのだろうか…」という不安一杯で予測のつかない中、運営スタッフ側にはこれまで以上に「自分たちのお祭りを作ろう!」という意気込みが感じられました。

今までとは違い、3階ステージ前に飲食コーナーを置き、模擬店などで買った物を食べながらゆっくり落ち着いてステージを見ることができ、出演者も多くのお客に応援してもらいながら気合い十分のパフォーマンスが飛び出していました。4階福祉体験・あそびコーナー等には、3階ステージコーナーと大画面の中継で結び、離れていても一体感を持てる演出もありました。

春休みということもあり、高校・大学・専門学校などの学生ボランティアさんが多数参加してくれました。各コーナーで一緒に会場を盛り上げてくれる若いかに、スタッフもパワーと新鮮な気持ちももらいました。

反省会では、「関係者以外の来場者をどう増やすか!」という課題や、次に向けての色々な改善点が出され、更によいお祭りにしていこうと一致団結しました。

次回の『ちやいちやいまつり』もご期待ください。



←↑初出演の比治山大学お笑い同好会さん。お揃いの“ピンクTシャツ”が目立ってました。司会・ステージスタッフ・出演者として若さあふれる熱気とテンポで会場を盛り上げてくれました。



（点字体験中）  
福祉体験コーナーにはたくさんの方が参加してくれました。景品のみみじ饅頭詰め合わせも大好評!



看板は学生ボランティアさんの力作です。色々な人と交流もできました。

## お菓子をお届けしました! 東北応援コーナー



ステージで岩沼市災害ボランティアセンターのHP映像を流し、皆さんにご協力を呼びかけました。

### 送付内容

- ～募金での購入～  
もみじまんじゅう1箱、焼き菓子5箱  
（にしき堂様に購入）
- ～寄贈品～  
もみじまんじゅう1箱、焼き菓子5箱（にしき堂様）  
紅茶（ホテルグランヴィア広島様）  
手作り品（手芸ボランティア様）

「東北応援コーナー」において、皆さまから総額12,000円もの募金をいただき、4月中旬、宮城県岩沼市復興支援センター「スマイル」にお菓子を送らせていただきました。

購入の際、まつり開催に多大なるご協力をいただいた「にしき堂様」から、お菓子の追加もいただき、「ホテルグランヴィア様」、「手芸ボランティア様」からの寄贈品と併せて送付させていただきました。

このお菓子等は、仮設住宅で週2回開催されているサロンや交流会で利用していただけるとのことです。

ちやいちやいまつりに参加していただいた方々の思いが、少しでも東北に届いたことをうれしく思います。

皆さまからのあたたかいご支援、ありがとうございました。



締めはやっぱり東区ボランティアグループ連絡会『明日があるさ』です!



会場ロビーに『東北応援コーナー』を設け、震災直後から現在までの写真を展示、HPの映像を流して募金を呼びかけました。

# 「ちやいちやいまつり」平成25年3月24日（日）開催決定!!